

**セカンドライフ
ファクトリー通信**

発行者
矢富直美
一般社団法人
セカンドライフ
ファクトリー

第61回SLF講演会の案内

「相続・贈与・遺言に関する基本知識」

「相続が争続にならないために」

講師 みずほ信託銀行 リテール・事業法人業務部 遺言信託推進室 主席研究員

岩瀬 正明 氏

内容 核家族化の進行、権利意識の高まりなどから、「相続（＝争族）問題」が近年日本において増加、社会問題化している。次世代への円滑な資産承継を実現するための「今からできる相続対策」を『税金』『権利』『手続』の面から実例を交えながらわかりやすく解説する。

日時 1月18日（金）
10時分～11時30分

おかげさまで
5周年
SLF

セカンドライフファクトリー (SLF) 紹介

東大の生がいの研究に参加したシニアが仲間のつくりの支援のために、講座、サロンなどの活動を行っています。

アクセス

柏駅東口より徒歩8分 アミュゼ柏と同じ並び市役所寄り、当ビル1階赤い看板の「はんこ屋さん 21」が目印
住所・電話は下部青帯

**フチカル講座
参加者募集**

・フリー麻雀クラブ (健康麻雀)
《予約制1名から》
平日 午前 10:00～13:00、午後 14:00～17:00
半日1000円、一日1500円、水曜は女性半日半額。土曜はグループ制
お申込みは「フチカル柏の葉」
TEL 04-7100-8439
柏市柏の葉 2-3-27

**スマホ・パソコン
無料相談会**

日時 1月11日(金) 10:00～16:00
場所 パレット柏 オープンスペース [問い合わせ] セカンドライフファクトリー

会場アクセス

柏の葉キャンパス駅からバス6分「国立がん研究センター」下車徒歩2分

場所 東京大学柏キャンパス
柏市柏の葉5-1-5
総合研究棟6階大会議室

費用 資料代500円

主催 一般社団法人セカンドライフファクトリー (SLF)
メール: info-slf@jcom.home.ne.jp (件名: 第61回講演会申込)

電話: 04-7100-8023
ファックス: 04-7100-0158
WEB (セカンドライフファクトリーで検索)
はがき: 〒277-0005 柏市柏6-4-24 柏ビルディング7階 SLF講演会係宛

SLF講座の案内

無料！脳トレ健康麻雀入門講座 (1月期)

認知症予防の研究者である矢富先生の監修による初心者を対象とした10回シリーズの講座を開催します。麻雀は、認知機能を鍛える要素を持っています。この脳トレ健康麻雀入門講座では、矢富直美先生考案による、誰もが楽しく、簡単にルールを覚えられるよう工夫されたテキスト・DVDを使い、認知症予防の一助とします。昨年秋以降、すでに二百数十名の方々が受講されています。



日時 2019年1月9日(水)～3月13日(水)
9時～11時 毎週水曜全10回
場所 セカンドライフファクトリー 柏市柏6-4-24 柏ビルディング7階 (左部「アクセス」参照)
費用 受講料無料テキスト代700円

今回は、NHKが「AIに聞いてみた、どうなのよ!? ニッポン」で放送した興味深いデータから、健康長寿のポイントを考えてみたい。

この分析で用いたデータは、JAGES (Japan Gerontological Evaluation Study、日本老年学的評価研究) という研究プロジェクトで、柏市も含めた全国の約41の市町村と共同した調査で得られたデータをもとにして行っている。調査では、41万人の人たちがその人の食生活や趣味、家族関係、地域環境など、様々な要素についての多種多様な約600問に回答した。分析は、詳しい手続は省くが、(次ページに続く)

**連載
セカンドライフをどう生きる (第8回)**

申込 メール: info-slf@jcom.home.ne.jp (件名: 健康麻雀入門講座 (1月期) 申込)
電話: 04-7100-8023
定員 24名

**わいわいサロン
会員募集**

趣味や学習活動を仲間と一緒に楽しむサロンです。参加費無料。

《サロン一覧》

楽しく終活を話そう！
スマホを使おう！
写真を楽しもう！
いつまでも勉強しよう！
月1ウォーキング！
投資を楽しもう！

詳しくはWebで。セカンドライフファクトリーで検索。

広告



**庭木のお手入れは
SLFガーデン
サポートへ
お見積り無料**

**安価で丁寧な仕事
庭木の改作を提案**

TEL 04-7100-2839
<http://slf-gardensupport.com/>



**暮らしの支援
えんがわ**

生活のお手伝い

**お掃除
お庭仕事
買い物代行
困りごと相談**

TEL 04-7100-2839
<http://kurashi-engawa.com/>

要素同士がもつ関連性の強さに応じて要素間の距離を与えることで、主観的な健康度（自分の健康状態を聞く質問）との関係に係る要素の塊ができるような手法を用いた。その結果、健康に係る要素の塊、不健康に係る要素の塊、どちらにも関係しない塊を導き出した。健康と答えた人が多い場合は赤、不健康と答えた人が多い場合は青、どちらでもない場合は白にして、可視化している。

この分析結果からNHKは、面白おかしく3つの結論を導き出した。健康長寿には、「本や雑誌を読む」、「一人暮らし」、「地域の治安をよくする」ということである。どれもこれも健康長寿とは関係があるとは思えない不思議な結果である。

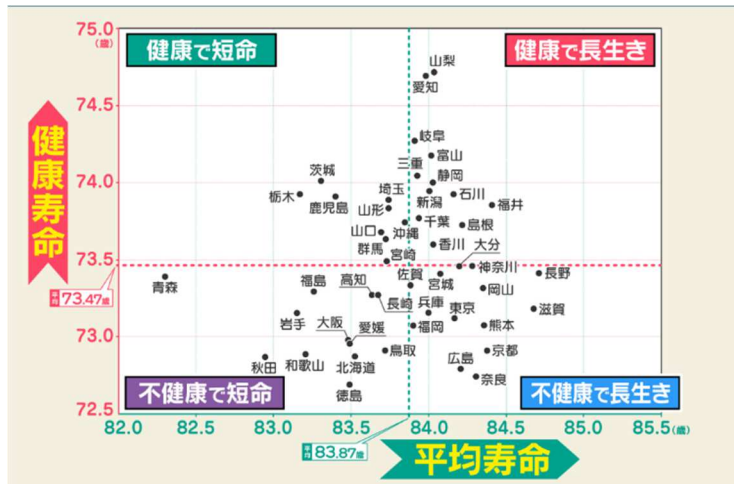
ところで、健康長寿とは、文字通り健康で長生きすることであるが健康という次元と長生きという次元で都道府県別のデータを見てみると、次のような配置になる。

不健康で短命の県は、青森、秋田、岩手のほか、和歌山、大阪、徳島、愛媛などがある。健康で短命な県は、栃木、茨城、鹿児島、不健康で長生きは長野、滋賀、京都、奈

良。健康で長生きの県は、山梨、愛知、岐阜、三重、富山、静岡となっており、山梨県と、東海地域の県が目立っている。

なぜ、山梨が健康長寿ニッポン1なのか？「AIに聞いてみた、どうすんのよ！？ニッポン」の分析結果とどう関係するのか？それは、次回に述べることにしたい。

(矢富直美)

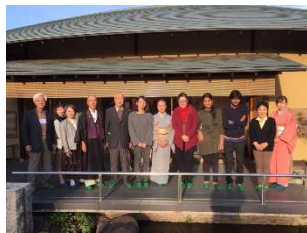


「柏の葉公園お茶室英語ガイドツアー」報告

11月25日千葉県立柏の葉公園内のお茶席「松栢亭」において東大の留学生や家族等を対象に松栢亭ガイドツアーが開催されました。

SLF英語グループKSESでは、このツアーの英文チラシ、申し込みフォーム作成、HPの整備、当日の英語によるツアーガイドの役割を担い、無事終わることができました。当日は好天に恵まれ、カナダ人1名、中国人1名、インド人2名、日本人2名の合計6名の参加者を迎えました。まず、茶道教授より基本的な作法(床の間の拝見、和菓子の頂き方、抹茶の飲み方)を教わり、禅僧のメンバーが一円相の掛け軸を披露し、

禅思想と学問研究との関わりについて述べました。次に茶庭、お茶席のガイドツアーを行い、日本庭園の真つ赤に紅葉したもみじを楽しみながら散策しました。



農業グループの芋煮会が催されました

快晴の中、農業グループの秋期の収穫祭(芋煮会)が行われ、仲間19名が手賀ニンニク栽培場集まり、芋煮汁やパエリアを料理して、賑やかで楽しい一日を過ごしました。手賀地区の畑で収穫したニンニク、万次郎カボチャ、落花生(2種)、サツマイモ、里芋、オクラ、ウコンに感謝の会でした。

農業グループは今年1年、色々な活動をして来ました、果樹農家への支援、畑で多種の作物の栽培、ニンニクから黒ニンニクの熟成品への加工、お店へ配送し販売もしました。

今後は春の花見やブルーベリー栽培の勉強会、梨農家の援農の為の勉強会なども予定しております。農作物作りをしたいと考えている皆様が、気軽に参加出来る様準備してお待ちしております。

